

第16回つくばみらい市長杯軟式少年野球大会 香取市予選大会 要綱

1. 趣旨

本大会を通じて、少年少女の、スポーツを愛し、楽しみ、相互が協調・調和できる心と、総合的な運動による身体の健全な育成を図り、各チームの伸展に寄与すると共に、軟式野球の普及に努める。

我が国初の実測日本地図作成にかかわった伊能忠敬と間宮林蔵のゆかりの地である香取市とつくばみらい市が、平成30年1月19日に「友好都市協定」を締結したことから、未来を築く少年少女の交流を通じ友好関係の更なる推進を図る。

2. 主催 香取市スポーツ少年団

3. 後援 香取市体育協会

4. 主管 特定非営利活動法人 水郷軟式少年野球協会

5. 期日 令和 4年 8月21日(日)雨天順延
27日(土)
予備日 28日(日)

6. 集合時間 午前7時30分
受付

7. 集合場所 香取市与田浦運動広場

8. 新型コロナウイルス対策

大会に参加する選手、指導者、父母等の検温・手指消毒を実施する。

9. 試合開始 午前9時00分

10. 試合実施球場 香取市与田浦運動広場A、D

11. 表彰 優勝・準優勝 賞状

12. つくばみらい市長杯出場権 優勝チーム

13. 審判員

- ① 各チーム2名の審判員を帯同すること。(1名は球審経験者であること。)
- ② 審判服を着装すること。
- ③ 担当する試合は、組合せ表に記載の審判担当表による。
- ④ シート番号の若いチームが球審及び2塁、他チームは1塁及び3塁を担当する。

14. 記録員

- ① 各チーム1名の記録員を帯同すること。
- ② 自チームの試合時、対戦相手チームの記録員と協力し、実況アナウンス及び得点並びに試合経過を記録する。

15. 諸注意

- ① 登録選手の変更は、組合せ決定後は認めない。
- ② 試合中の選手への指示は、ベンチ入りした監督及びコーチに限る。
- ③ 大会中の怪我等事故については、各チームで責任を負うものとする。
- ④ 試合の進行については、球場責任者及び球場責任審判員の指示に従うこと。
- ⑤ 試合会場は公共施設を借用しているため、会場内は全て禁煙とする。ベンチ内も同様とし指導者等が喫煙目的でベンチ外に出た場合は、退場扱いとし再びベンチに戻ることは出来ない。
- ⑥ 止むを得ず不参加となる場合は、早急に事務局へ連絡すること。

16. 大会事務局

事務局長 石川一美
〒287-0004 香取市若ヶ崎台14番地26
tel: 090-2237-5503
mail: npo.suigou.jimu@gmail.com

17. 大会規則(つくばみらい市長杯)

(1) 選手登録

- ① 選手の登録は、1チーム20名以内とする。背番号は0~99番とする。
- ② 監督・コーチは、選手と同一のユニフォームを着用し、背番号は28・29・30番とする。
- ③ 全員がスポーツ安全保険に加入していること。

(2) 規則

- ① 2022年度「公認野球規則」及び全日本軟式野球連盟「少年野球に関する事項」学童の部を適用する。
- ② ~~総合運動公園野球場及び城山球場、常総球場以外の会場では、特別ルールとして投手の牽制悪送球については、通常は投手板からの場合1個の進塁、投手板をはずしての場合は2個の進塁であるが、これをどちらの場合も1個の進塁とする。更に外野ホームランラインをノーバウンドにて越えた場合には本塁打とするが、ゴロの場合には二塁打とする。~~

(3) 試合球

- ① 公認球J号を使用する。

(4) 試合

- ① 1試合は7回6回迄とし、1時間30分以内とする。この時間を経過して新しいイニングに入らない。また、この時点で同点の場合は、タイブレーク方式を適用する。
- ② タイブレーク方式は、0アウト・二塁で継続打順にて行い、決着しない時はポジションごとのジャンケン抽選を行い勝敗を決める。(※抽選方法は、球場責任者、責任審判員の指示に従う。)
- ③ 3回以降10点、5回4回以降7点差が生じた場合は、コールドゲームとする。
- ④ 降雨又は日没の際のコールドゲームが成立するのは、4回終了時とする。但し、その時点で同点の時は最終ポジションごとのジャンケン抽選を行い勝敗を決める。(※抽選方法は、球場責任者、責任審判員の指示に従う。)
- ⑤ 優勝決定戦は、得点によるコールドゲームを適用しない。また、7回終了まで行い、延長戦は9回もしくは試合開始後2時間30分を経過した場合はタイブレーク方式を適用する。但し、勝敗が決するまで行うものとする。
- ⑥ 組合せ番号の若いチームを1塁側とする。
- ⑦ ベンチに入れる人員は、チームの代表者、監督、コーチ2名及び、スコアラー及びマネージャー・介護員の6名と登録した選手20名のみとする。
- ⑧ シートノックは後攻チームより行い5分以内とし、ノッカーはユニフォーム着用者とし、ユニフォームを着用していない者はグラウンド内に入らないこと。但し、大会同日二試合目はシートノックは行わない。
- ⑨ メンバー表の交換は、前の試合4回終了時に監督・主将がメンバー表3通4通を本部に提出して行う。氏名のふりがなを必ず記入すること。同様に塁審担当者も集合すること。決勝戦や3回コールドゲーム等の例外があるため注意すること。
- ⑩ 守備側の投球練習で控捕手が行う場合には、プロテクター・レガース・ヘルメット・ファールカップを着用すること。人数の都合でいない場合には内野手とのキャッチボールを行うものと

する。決して大人が代行してはならない。

④ 登録メンバーの変更は、各試合当日に各会場の本部役員に、所定の変更用紙に記入して、試合前に提出すること。

⑤ 同一投手の投球回数は1試合4イニング（タイブレークも含めて12アウト）とする。1日2試合ある場合は、2試合目については3イニング（9アウト）とする。（1日の合計7イニング21アウト）。

※高学年大会に於いては、投手は5・6年生とする。特例として4年生以下も認めるが、出来る限り5・6年生を起用すること。（4年生以下の投手の投球回数は1試合3イニング9アウトとする）。

(5) 審判長注意事項

- ① 選手交代は、必ず球審に申し出ること。
- ② 抗議のできる者は、監督と当該プレーヤーのみとする。

18. 大会特別規則（香取市予選大会）

(1) 出場資格

① 大会出場資格は、特定非営利活動法人千葉県少年野球連盟（以下「法人」という）の構成会員（以下「チーム」という）であり、大会出場チームは、試合日程が学校行事等に関わらないこと。最終日の試合まで参加できるチームであること。地域に於いて最終日まで参加出来るチームを選出すること。

(2) つくばみらい市長杯大会規則の変更

- ① (2)②：削除
- ② (4)①：「7回」を「6回」
- ③ (4)②、(4)④：「ジャンケン」を「抽選」、末尾に（※抽選方法は、球場責任者、責任審判員の指示に従う。）を加える
- ④ (4)③：「5回」を「4回」
- ⑤ (4)⑤：削除
- ⑥ (4)⑦：「及び」を削除、「マネージャー」を「介護員」
- ⑦ (4)⑨：「3通」を「4通」
- ⑧ (4)⑪：削除
- ⑨ (4)⑫：追加

19. 大会グラウンド規則

① 大会球場がファールラインからスタンドまたは柵、バックストップまでが少年野球区画基準の12mに満たない球場で、送球がスタンド又はベンチに入った場合、球場のフェンスを越えるか、くぐるか、抜けた場合、バックストップの上部継ぎ目から上方の斜めに張ってある金網に乗った場合、観衆を保護している金網に挟まって止まった場合、特別に設けたボールデットゾーンに入った場合の5項目については、ボールデットとし、その送球が打球処理直後の内野手の最初のプレイに基づく悪送球であった場合は、投手の投球当時の各走者（打者走者も含む）の位置、その他の場合は、悪送球が野手の手を離れた時の各走者（打者走者も含む）の位置を基準として1個の塁しか与えないものとする。

≪ 附記 ≫

大会グラウンド規則の①は、正規の送球では各走者（打者走者も含む）には2個の塁が与えられる規則となっている。ただし、狭い球場等ではこのような悪送球がなされた場合には、守備側に対して一方的に不利になることから規定するものである。この場

合、野手が球に触れたかどうかには関係なく適用する。

チームマナーについて

1. チームが球場に到着した時は、直ちに本部に申し出て当日の注意事項を聞いてください。なお、試合終了後も連絡事項がありますので本部に立ち寄ってください。
2. チーム責任者（監督、主将）は、第1試合を除き前試合4回（5回制は3回）終了後、直ちにメンバー表4部（球場により枚数が異なる）を本部へ提出してください。
3. 試合場の本部及び責任審判員の注意事項は、チーム全員に徹底してください。
 - ① シートノックは、5分間とします。
 - ② チームのミーティングには、コーチャー、打者、次打者（低姿勢で待つ）は参加せず定位置についてください。
 - ③ ダッグアウト前、次打席には、用具、物品（ロージンは別）を置かないようにしてください。
 - ④ 試合に直接関係ない選手は、みだりにダッグアウトを出ないようにしてください。
 - ⑤ 選手は、駆け足で守備位置についてください。（投手は、インフィールドは歩いてよい）
 - ⑥ イニング終了時のボールは、必ず投手板に静かに置いてください。
 - ⑦ ロージンは使用後投げないで、静かに投手板の後方に置いてください。
 - ⑧ 抗議は、監督、当該プレイヤーに限ります。
 - ⑨ 無用と思われるタイムや長いインターバルはとらないでください。
 - ⑩ 死球を与えた選手は、打者に会釈をし、紛争を起こさないよう留意してください。
 - ⑪ 打者がサインを見る時は、打者席内で行うようにしてください。
 - ⑫ 試合終了後、対戦両チームにより、球場整備を行ってください。
 - ⑬ 試合前・後のスタンドでの応援、見学時に飲食する場合は、後片付け（吸殻）を必ず行ってください。
4. その他、当日管理運営上のことについてご協力をお願いします。